

評価結果表（保育所版）

I 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。

| | | |
|-------------------------|--|----|
| 1 | I-1-(1)-① | 評価 |
| 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。 | | b |
| 評価コメント | 理念、基本方針は職員採用時に説明されています。しかし継続的に説明・周知されておらず、また保護者への周知もできていません。理念や基本方針は都度職員や保護者へ周知できる取組みに期待します。 | |

I-2 経営状況の把握

I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。

| | | |
|---------------------------------|---|----|
| 2 | I-2-(1)-① | 評価 |
| 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。 | | a |
| 評価コメント | 社会福祉事業全体の動向は行政の通知や資料で確認しており月1回の園長会でも周知がなされています。また地域の子ども数や保育のニーズに関しても行政担当者と常に連携を図り課題把握ができています。 | |

| | | |
|---------------------------|--|----|
| 3 | I-2-(1)-② | 評価 |
| 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。 | | a |
| 評価コメント | 年3回理事会が開催され、経営状況や課題について協議され問題点が明らかにされています。経営状況や改善点においても毎月ある職員会議で周知されています。また経営課題の改善にむけて取り組まれています。 | |

I-3 事業計画の策定

I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。

| | | |
|-----------------------------|---|----|
| 4 | I-3-(1)-① | 評価 |
| 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。 | | C |
| 評価コメント | 中・長期計画が策定されていません。法人として目標を明確にした中・長期的な計画を策定し、理念・基本方針が実現できる目標や経営課題・問題点の解決・改善にむけた取組みがおこなわれることを望みます。 | |

| | | |
|----------------------------|--|----|
| 5 | I-3-(1)-② | 評価 |
| 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。 | | C |
| 評価コメント | 事業計画はありますが、中・長期計画の策定がないため内容が反映されていません。まずは中・長期計画を策定し、実行可能な内容で単年度の計画が策定されることを望みます。 | |

I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。

| | | |
|---|---|----|
| 6 | I-3-(2)-① | 評価 |
| 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。 | | a |
| 評価コメント | 事業計画は3月に実施状況の把握や評価がおこなわれて5月の理事会で報告し承認された後に職員会で説明し、理解を得ています。 | |

| | | |
|---------------------------|---|----|
| 7 | I-3-(2)-② | 評価 |
| 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。 | | a |
| 評価コメント | 年度始めに事業計画と年間予定表を保護者へ配布されています。また5月に実施される参観日で再度、説明・周知をされています。 | |

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。

| | | |
|-------------------------------|---|----|
| 8 | I-4-(1)-① | 評価 |
| 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。 | | C |
| 評価コメント | 保育内容に関しては園長と主任で評価されていますが、職員を含めた質・向上に向けた話し合いや検討する機会が設けられていません。第三者評価の受審も今回が初めてです。今後は職員を含め組織的に質の向上に向けた検討がおこなれることを望みます。 | |

| | | |
|---|---|----|
| 9 | I-4-(1)-② | 評価 |
| 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。 | | C |
| 評価コメント | 第三者評価の受審は今回が初めてです。今回の受審で課題が明確になった点については、職員全員と共有して改善していく取り組みを望みます。 | |

II 組織の運営管理

II-1 管理者の責任とリーダーシップ

II-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。

| | | |
|----------------------------------|---|----|
| 10 | II-1-(1)-① | 評価 |
| 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。 | | a |
| 評価コメント | 園長は保育所の経営、管理に関する方針や取り組みを明確にされています。また自らの役割や責任についても広報誌、園だよりにて保護者へ周知されています。有事の際、園長が不在時も主任が対応するなどの役割を明確にされています。 | |

| | | |
|------------------------------|---|----|
| 11 | Ⅱ-1-(1)-② | 評価 |
| 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。 | | b |
| 評価コメント | 園長会が毎月開催され、市担当者からは、法令内容の変更点などについて都度説明があり理解されています。変更内容に関して主任へ報告をするにとどまり、全職員への報告や周知はされていません。全職員が遵守すべき法令等を周知できる機会を設けることを期待します。 | |

Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。

| | | |
|-------------------------------|---|----|
| 12 | Ⅱ-1-(2)-① | 評価 |
| 保育の質の向上に意欲をもちその取組に指導力を発揮している。 | | b |
| 評価コメント | 研修等へ参加して、現状を把握しており継続的に評価・分析は行われています。また研修で学んだことを全職員へ伝達し共通理解が図られています。しかしキャリアアップ研修に偏らず、他の分野の研修や現行の保育の課題をとりあげた研修に参加されて、その学びを職員へ周知したり、園に取り入れていくなどのリーダーシップを発揮されることに期待します。 | |

| | | |
|--------------------------------|--|----|
| 13 | Ⅱ-1-(2)-② | 評価 |
| 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。 | | a |
| 評価コメント | 園長は人事、労務、財務等の分析をおこない、経営改善や人員確保等に努めています。また職員の働きやすさを意識して、有休を取りやすい職場環境の整備をおこなっています。 | |

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。

| | | |
|--|--|----|
| 14 | Ⅱ-2-(1)-① | 評価 |
| 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。 | | b |
| 評価コメント | 保育提供に関わる専門職の配置等においては事業内容・重要事項説明書へ記載されています。しかし必要な人材や体制に関する基本的な方針はなく、状況に応じて職員配置をしている現状がみられます。人材確保、定着等に関する具体的な計画を作成して、人材確保・育成が行える取り組みがなされることを期待します。 | |

| | | |
|------------------|--|----|
| 15 | Ⅱ-2-(1)-② | 評価 |
| 総合的な人事管理が行われている。 | | b |
| 評価コメント | 人事基準は明確にされており辞令交付の際に通知されています。しかし、職員の意向や意見などを把握する機会だけで、評価する機会や面談はおこなわれていません。園長自ら個人面談する機会を作り職員の評価をおこない、モチベーションを保てるような工夫に期待します。 | |

Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。

| | | |
|------------------------------------|---|----|
| 16 | Ⅱ-2-(2)-① | 評価 |
| 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。 | | b |
| 評価コメント | 職員の体調確認などが毎日おこなわれており、希望される日に休みが取れるような配慮はされています。しかし人員不足もあり超過勤務や持ち帰りで仕事をする職員もいるようです。人材を確保してワーク・ライフ・バランスに配慮した取り組みができることに期待します。 | |

Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。

| | | |
|-------------------------|--|----|
| 17 | Ⅱ-2-(3)-① | 評価 |
| 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。 | | C |
| 評価コメント | 個別の面談がおこなわれておらず、育成に向けた取組や悩み事に関する把握ができていません。職員の育成や目標把握を行う為にも定期的に個別に面談する機会を設けて、課題がある際は一緒に解決するリーダーシップを望みます。 | |

| | | |
|---|--|----|
| 18 | Ⅱ-2-(3)-② | 評価 |
| 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。 | | b |
| 評価コメント | 年度始めに研修計画を策定されており、年1回は市内の保育関係者が集まり研修会が開催されています。しかし現在の保育の内容や目標を踏まえた基本方針や計画の中に必要とする専門技術や資格を明示するものはありません。職員教育や研修、専門技術等の内容を記載した計画が策定されることを期待します。 | |

| | | |
|---------------------------|---|----|
| 19 | Ⅱ-2-(3)-③ | 評価 |
| 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。 | | a |
| 評価コメント | 年間の研修計画が作成されています。また新人職員をはじめ職員の経験に合わせた研修に参加できるように配慮されています。 | |

Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。

| | | |
|---|---|----|
| 20 | Ⅱ-2-(4)-① | 評価 |
| 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。 | | C |
| 評価コメント | 実習指導者への研修がおこなわれておらず、育成マニュアルも整備されていません。実習生を受け入れる体制や指導内容等、マニュアルを整備することで指導者が不安なく指導・対応できる仕組みを整えてください。 | |

II-3 運営の透明性の確保

II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。

| | | |
|----------------------------|---|----|
| 21 | II-3-(1)-① | 評価 |
| 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。 | | C |
| 評価コメント | ホームページが作成されていますが、定期的な更新がされていないことで基本方針、保育の内容、事業計画・報告、決算情報が適切に公開されていません。また地域に対しての明示・説明もなく保育所の存在意義や役割が明確に示されていないのが現状です。運営の透明性を確保するためにもホームページの更新・活用は重要です。地域の方々との交流機会を作り、法人・保育所の理念や基本方針、ビジョンを明確に伝えられるような取り組みを望みます。 | |

| | | |
|----------------------------------|---|----|
| 22 | II-3-(1)-② | 評価 |
| 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。 | | a |
| 評価コメント | 事務、経理、取引等に関するルール、職務分掌と権限等は明確にされ全職員へ周知されています。また事務・経理・取引等においては定期的に会計事務所へ外部委託して確認されています。 | |

II-4 地域との交流、地域貢献

II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。

| | | |
|----------------------------|---|----|
| 23 | II-4-(1)-① | 評価 |
| 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。 | | C |
| 評価コメント | これまでは3歳児未満を対象にしていた保育所であり、地域の方との交流機会が持っていない状況でした。今後は6歳児まで対応していく予定のため、地域との交流機会を持てるような取り組みを望みます。 | |

| | | |
|------------------------------------|--|----|
| 24 | II-4-(1)-② | 評価 |
| ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。 | | C |
| 評価コメント | ボランティア受け入れの体制がありません。今後はボランティア受け入れができる体制作りと受け入れマニュアルを作成して、ボランティアの要望があった際に対応できる体制を作ってください。 | |

II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。

| | | |
|---|--|----|
| 25 | II-4-(2)-① | 評価 |
| 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。 | | a |
| 評価コメント | 社会資源を明示したリストや資料は作成されており、チラシ配布や保育所内に掲示もされています。また関係機関や市役所と定期的な連絡会も開催されており、課題がある際は解決に向けて協議されています。 | |

Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。

| | | |
|-----------------------------|--|----|
| 26 | Ⅱ-4-(3)-① | 評価 |
| 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。 | | b |
| 評価コメント | 理事会、評議員会にて地域課題や生活課題について報告があり把握できています。また行政の担当課とも連携、医療機関との連携も図り福祉ニーズの把握に努めています。しかし、地域の方との交流がないことで地域住民の相談に応じる機能がありません。今後は地域の方が相談できる体制作り保育所内で取り組まれることを期待します。 | |

| | | |
|---------------------------------|---|----|
| 27 | Ⅱ-4-(3)-② | 評価 |
| 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。 | | C |
| 評価コメント | 地域交流がないため、地域を巻き込んだ保育活動がおこなえていません。地域のニーズを把握して保育所としてどのような活動ができるのか検討・模索されることを望みます。 | |

Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。

| | | |
|------------------------------------|---|----|
| 28 | Ⅲ-1-(1)-① | 評価 |
| 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。 | | b |
| 評価コメント | 子どもを尊重した保育の実施については明示されており、職員の基本姿勢も明文化されています。また毎月の職員会議で状況把握がおこなわれています。しかし実践に向けた職員間での話し合いが不十分な点がみられます。全職員で実践に向けての共通理解が図られる体制作りを期待します。 | |

| | | |
|-----------------------------|--|----|
| 29 | Ⅲ-1-(1)-② | 評価 |
| 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。 | | b |
| 評価コメント | プライバシー保護に関する規定は作成されており、プライバシーが守られる体制が整えてあります。また保護者への説明・承諾のもと写真掲示がおこなわれています。しかしプライバシー保護に関するマニュアルがありません。マニュアルを整備し、職員への研修をおこない、更にプライバシー保護の視点を取り入れた環境で保育がおこなわれることを期待します。 | |

Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。

| | | |
|----------------------------------|---|----|
| 30 | Ⅲ-1-(2)-① | 評価 |
| 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。 | | b |
| 評価コメント | 保育所を紹介する資料は誰が見てもわかりやすい内容になっており、利用希望者には個別に対応をしたり、保育所見学もできる体制ができています。しかし、公共施設等に保育所を紹介する資料を置くなどの工夫がなされていません。多くの方が資料を入手できることで保育所の特性を把握・理解された利用希望者が増えていくことにつながる取り組みを期待します。 | |

| | | |
|--------------------------------|---|----|
| 31 | Ⅲ-1-(2)-② | 評価 |
| 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。 | | a |
| 評価コメント | 保育の開始や内容変更等ができた時は、保護者等の理解を得やすいように担任が説明をおこなっています。また全ての保護者へ周知できるように安心メールを活用しています。 | |

| | | |
|---------------------------------|--|----|
| 32 | Ⅲ-1-(2)-③ | 評価 |
| 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。 | | a |
| 評価コメント | 保育所変更時も保育で継続的に配慮が必要な園児等は決められた文書にて引継ぎがおこなわれています。また保育所の利用変更をされたり、卒園した子どもや保護者がいつでも相談できる体制ができています。 | |

Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。

| | | |
|---------------------------------|--|----|
| 33 | Ⅲ-1-(3)-① | 評価 |
| 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 | | a |
| 評価コメント | 子どもの満足度を毎日把握されています。保護者とも個別の相談対応を定期的におこない、確認する機会を設けています。参観日においても保護者と話をする機会を設けてあり満足度も確認されています。 | |

Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。

| | | |
|----------------------------|---|----|
| 34 | Ⅲ-1-(4)-① | 評価 |
| 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。 | | a |
| 評価コメント | 苦情対応や解決の体制は整備されています。また園内にも苦情相談に関する掲示物があり、保護者へも周知されています。園長と主任が苦情対応担当職員としての役割を担っています。 | |

| | | |
|------------------------------------|---|----|
| 35 | Ⅲ-1-(4)-② | 評価 |
| 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。 | | b |
| 評価コメント | 相談対応は、担任がおこなうことが多くなっています。保育や養育に関する相談を職員の誰にでもできる体制作りをおこない、保護者へ周知するなどの工夫を期待します。 | |

| | | |
|---------------------------------|---|----|
| 36 | Ⅲ-1-(4)-③ | 評価 |
| 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。 | | b |
| 評価コメント | 保護者が園や職員へ相談しやすいように常にコミュニケーションを図り、傾聴して対応するようにされています。また相談や意見を受けた内容は職員全員で確認しており、対応や検討がされています。しかし、園としてのマニュアルが作成されていません。対応マニュアルを作成して全職員へ周知し組織的な対応ができることを期待します。 | |

Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。

| | | |
|---|---|----|
| 37 | Ⅲ-1-(5)-① | 評価 |
| 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。 | | b |
| 評価コメント | 同法人の保育所と協働して安全を脅かす事例の収集はおこなっています。また収集した事例をもとに職員会議で話し合い改善策・再発予防策の検討がおこなわれています。しかし事故発生時の対応マニュアルが作成されていません。マニュアルを作成して責任・手順等を明確にして職員へ周知されることを期待します。 | |

| | | |
|--|---|----|
| 38 | Ⅲ-1-(5)-② | 評価 |
| 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。 | | b |
| 評価コメント | 園長を中心に感染症対策の役割が明確にされています。また定期的に感染症の予防や対応について職員会議と別に勉強会を実施しています。しかし感染症対応のマニュアルがありません。感染症の予防や対応についてマニュアルを作成して職員がいつでも確認できるような工夫を期待します。 | |

| | | |
|----------------------------------|--|----|
| 39 | Ⅲ-1-(5)-③ | 評価 |
| 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。 | | a |
| 評価コメント | 防災計画が作成されており災害時の対応体制が決められています。年2回は消防署による防災訓練や警察との連携を図り、また保育所でも月1回は避難訓練を実施するなど組織として取り組まれています。 | |

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。

| | | |
|---------------------------------|---|----|
| 40 | Ⅲ-2-(1)-① | 評価 |
| 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。 | | b |
| 評価コメント | 標準的な実施方法が文書化されていません。またプライバシーの保護に関する記録が見当たらないので早急に改善されることを期待します。 | |

| | | |
|-------------------------------|--|----|
| 41 | Ⅲ-2-(1)-② | 評価 |
| 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。 | | b |
| 評価コメント | 標準的な実施方法が見当たらず、口頭により主任から伝える方法をとられています。年度末に今年度の振り返りと次年度の計画を作成されています。検証・見直しにあたっては職員の話し合いがもたれ職員からの意見や提案が反映されています。 | |

Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。

| | | |
|----------------------------|---|----|
| 42 | Ⅲ-2-(2)-① | 評価 |
| アセスメントにもとづく指導計画を適切に作成している。 | | c |
| 評価コメント | 4月に保護者との面談を実施されていますが、アセスメントの手法をとられていません。保護者からのニーズや保育園に求めることなどについての聴取が十分ではないようです。子どもと保護者等の具体的なニーズを個別支援計画に明示されることを望みます。 | |

| | | |
|------------------------|---|----|
| 43 | Ⅲ-2-(2)-② | 評価 |
| 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。 | | b |
| 評価コメント | 指導計画の見直しについて、見直しを行う時期、検討会議の参加職員、保護者の意向把握と同意を得るための手順等、組織的な仕組みを定め、実施することを期待します。 | |

Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。

| | | |
|--|---|----|
| 44 | Ⅲ-2-(3)-① | 評価 |
| 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。 | | b |
| 評価コメント | 職員会議が月1回実施されています。今までは午睡の時間に実施していましたが、より子ども達への支援に反映できるようにと、会議を子どものいない時間帯に実施し細かな支援方法などが共有されています。しかしICT化が図られていません。職員の事務の軽減化のためにも早々の導入を期待します。 | |

| | | |
|------------------------|--|----|
| 45 | Ⅲ-2-(3)-② | 評価 |
| 子どもに関する記録の管理体制が確立している。 | | C |
| 評価コメント | 子どもの記録の保管、保存、破棄、情報の提供に関する規定が定められていません。個人情報の不適正な利用や漏えいに関する対策と対応方法が規定されていませんので、早急に改善を望みます。 | |

A-1 保育内容

A-1-(1) 全体的な計画の作成

| | | |
|---|---|----|
| A① | A-1-(1)-① | 評価 |
| 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて全体的な計画を作成している。 | | a |
| 評価コメント | 全体的な計画は、毎年3月に定期的に評価を行い、次の作成に生かしています。計画も全体計画は主任と担任が作成し、月間、週間は担任が作成します。日々の記録もしっかりと記録されています。 | |

A-1-(2) 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

| | | |
|--|--|----|
| A② | A-1-(2)-① | 評価 |
| 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。 | | a |
| 評価コメント | 活動の場と休息する場が、視覚的にも理解できるように分けられています。部屋には空気清浄機(次亜塩素系)が配置され、常に適切な状態が保持されています。またトイレは個室も準備されプライバシーが保たれる環境が作られています。 | |

| | | |
|-----------------------------------|--|----|
| A③ | A-1-(2)-② | 評価 |
| 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。 | | a |
| 評価コメント | 今年度から4歳児以上の子どもも保育するようになり、戸惑いもあるようですが、児童発達支援事業所に通う障がい児への対応も行い、一人ひとりの子どもの個人差に合わせた保育が行われています。 | |

| | | |
|---|--|----|
| A④ | A-1-(2)-③ | 評価 |
| 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。 | | a |
| 評価コメント | 家庭の状況に合わせて、月齢でなく個々の成長に合わせて援助されています。水分の補給においても3歳未満児は定時誘導ですが、3歳以上児は自分の水筒からいつでも喉が渇いたときに飲めるようにしてありました。 | |

| | | |
|---|---|----|
| A⑤ | A-1-(2)-④ | 評価 |
| 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。 | | b |
| 評価コメント | 3歳以上児がまだ不在ということもあり、未満児への遊具に偏っていますが、今後は園庭の整備や大型遊具の設置を検討されていると言われましたので、実現されることを期待します。 | |

| | | |
|---|--|----|
| A⑥ | A-1-(2)-⑤ | 評価 |
| 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。 | | a |
| 評価コメント | 家庭的な養育環境を意識しながら保育されており、遊びと生活の場が子ども達にとっても快適な環境として整えられています。離乳食はモグモグゴックン表をもとに家庭で2回以上食べて、異常所見がないことを確認した後に、園での離乳食開始とされています。 | |

| | | |
|---|--|----|
| A⑦ | A-1-(2)-⑥ | 評価 |
| 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。 | | b |
| 評価コメント | 外部より英語の先生に来てもらい、子どもらが遊びながら英語に関わる時間を設けています。また保育士が友だちとの関わりの仲立ちをして、常に見守りながら支援されていますが、以上児がいないことで様々な年齢の子どもとの関わりが少ないので、改善を期待します。 | |

| | | |
|--|--|----|
| A⑧ | A-1-(2)-⑦ | 評価 |
| 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。 | | b |
| 評価コメント | 今年度からの3歳児以上児を受け入れ始めていますが、まだ人数が少なく環境整備が万全に進んでいません。個室トイレは整えられていましたが、遊具やその他の施設整備改善を期待します。 | |

| | | |
|---|---|----|
| A⑨ | A-1-(2)-⑧ | 評価 |
| 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。 | | a |
| 評価コメント | えびの市の取り組みが掲示されており、保護者から相談できる体制がとられています。また地域の児童発達支援事業所に通う子どもの受け入れも出来ており、その事業所から保育等訪問支援事業も受け入れており協力し合える関係が出来ています。 | |

| | | |
|---|--|----|
| A⑩ | A-1-(2)-⑨ | 評価 |
| それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。 | | a |
| 評価コメント | 日中活動では園庭に出て外気に触れて遊ぶ時間を設けています。室内外の遊びを取り入れ、長時間保育のメリハリをつける支援がなされています。5時以降は全園児合同で行い、保育士同士の連携を十分にとりながら、子どもらが穏やかに過ごせるよう支援されています。 | |

| | | |
|---|--|----|
| A⑪ | A-1-(2)-⑩ | 評価 |
| 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。 | | C |
| 評価コメント | これまで対象児の受け入れがなかったため、小学校との連携や就学に向けた取り組みはありませんでした。今年度から以上児の受け入れを開始したため、小学校との連携、就学を見通した計画に基づく保育をおこなわれることに期待します。 | |

A-1-(3) 健康管理

| | | |
|--------------------|--|----|
| A⑫ | A-1-(3)-① | 評価 |
| 子どもの健康管理を適切に行っている。 | | a |
| 評価コメント | 入園時に既往歴や予防接種について聞き取りをして児童票に残しています。園では月に1回保健だよりを発行して流行の疾患や健康にまつわる情報などを配布しています。またSIDSに備えて午睡チェックも行われています。 | |

| | | |
|-------------------------|---|----|
| A⑬ | A-1-(3)-② | 評価 |
| 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。 | | a |
| 評価コメント | 歯科検診結果を保護者に渡すことで、歯科受診等に繋がっています。日々の成長の様子や活動の様子を連絡帳に記録されています。保護者の迎えの時に、その日の機嫌等を伝えコミュニケーションを図りながら支援されています。 | |

| | | |
|--|---|----|
| A⑭ | A-1-(3)-③ | 評価 |
| アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。 | | a |
| 評価コメント | アレルギー対応ガイドラインを基に病院での検査結果を調理師へ伝え、アレルギー除去食への対応が取られています。卵アレルギーへの対応や、小麦アレルギー対策に米粉にて代用する対応策がとられています。 | |

A-1-(4) 食事

| | | |
|------------------------|--|----|
| A⑮ | A-1-(4)-① | 評価 |
| 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。 | | a |
| 評価コメント | 畑で収穫した野菜を使ってクッキングをしたり、給食の材料にして子ども達へ興味を持ってもらう取り組みがされています。また、配膳を正しく理解できるように、配膳ランチシートを使用されています。 | |

| | | |
|---------------------------------|---|----|
| A⑯ | A-1-(4)-② | 評価 |
| 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。 | | a |
| 評価コメント | 季節や行事にあわせて、献立を考えたり、その子の体調に合わせておかゆを準備する等調理の工夫がされています。誕生会では子ども達の意見を取り入れています。職員は調理室に入らないように衛生面を徹底されています。 | |

A-2 子育て支援

A-2-(1) 家庭との緊密な連携

| | | |
|-------------------------------|--|----|
| A⑰ | A-2-(1)-① | 評価 |
| 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。 | | b |
| 評価コメント | 毎年、年度当初に個別面談を行い、保育の意図や保育内容について、保護者の理解を得られる機会が設けられています。日頃の保護者との情報交換の内容についても記録が重要ですので、今後は記録の整備が行われることを期待します。 | |

A-2-(2) 保護者等の支援

| | | |
|----------------------------|---|----|
| A⑱ | A-2-(2)-① | 評価 |
| 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。 | | b |
| 評価コメント | 一時預かりの受け入れも行っており、地域の方々にも利用できる体制がとられています。日々のコミュニケーションにより保護者との信頼関係を築く取り組みが来ていますが、相談内容の記録が無く、主任及び園長が対応しています。 | |

| | | |
|--|--|----|
| A⑲ | A-2-(2)-② | 評価 |
| 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。 | | b |
| 評価コメント | 対象児を発見した場合はえびの市へ通報をするようになっていますが、マニュアルが整備されていませんので早急に対処し、マニュアルに基づく研修を行なうことを期待します。 | |

A-3 保育の質の向上

A-3-(1) 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

| | | |
|---|--|----|
| A⑳ | A-3-(1)-① | 評価 |
| 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。 | | b |
| 評価コメント | 年度末には年1回の自己評価を行っています。また毎月、園全体の目標が掲げられており、月ごとにその目標に沿った自己評価、振り返りを記録されています。しかしそれに基づく自己の保育実践の改善や専門性の向上については、更なる具体的な努力を期待します。 | |